

責任者経歴等

監督：今井 起之（いまいたつゆき） 32歳

主な所属：東京学芸大学バレーボール部、Vリーグ豊田合成トレフェルサ、Vチャレンジ東京ヴェルディ、SK Aarhus（デンマーク1部リーグ）
*デンマークでは、2部リーグ男子チーム、3部リーグ女子チームのヘッドコーチ(監督)を兼務

球歴：ぴあカップ2000全国大会優勝、同大会2001準優勝
デフリンピック台北2009ビーチバレー監督

現職：さいたま市立岸中学校教諭（女子バレーボール部監督）

コメント：自分は有言実行をモットーにしています。2013アテネデフリンピックでは『金メダル獲得』を目指します。その為に、この自分の情熱を選手と共有し、ベクトルを金メダルのために！と理念を持たせ、技術面・生活面ともに変化をさせていきたいと考えています。応援宜しくお願い致します。

GM(ゼネラルマネージャー)：大川 裕二 43歳 *聴覚障害者

所属：早大院トップスポーツマネジメント領域修士課程修了、東京経済大学バレーボール部、東京都男子チームなどでプレー

球歴：デフリンピック4回出場、国体優勝7回、日本代表男子バレーGMとして12年

現職：東京都庁職員

コメント：世界に誇る女子バレーの名門、日本女子代表チームのGMを拝命しました。

金メダルを奪還するために3つの行動を掲げます。

- ① 「強く、速く、美しく」をチームのモットーとし、伝統ある守備「力」に加え、日本人の特性を活かした、きめ細かい高「速」コンビバレーを導入、さらに女性らしい「美しさ」を前面に出すチームにしていきます。
- ② 健聴者・難聴者・ろう者がお互いを良く理解して協働し、聴覚障がいがあってもハンデとならないバレーボールのモデルチームを目指します。
- ③ 積極的なプロモーションを行い、TV・マスコミ等にチームを披露し、活動をみせることで、ろう学校等に通う子どもたちをはじめ、ろう者、他の障がい者や関係者に勇気と元気を与えられるチームにしていきます。

スタッフは、Vリーグや海外でプレー経験のある今井起之氏を監督に迎え、健聴者のプロ（級）スタッフを集めています。門戸は常にオープンし、透明な選手選考を実施します。代表を目指し世界に羽ばたいていきたい方、強化合宿でお会いしましょう！

第1回及び第2回代表候補合宿概要等 *申込の参考にしてください。

■第1回

日 時 2010年8月21～22日

8/21(土) 11時30分静岡駅集合予定、8/22(日) 15時解散予定

会 場 静岡三菱電機体育館

静岡県静岡市駿河区小鹿3-18-1

宿 泊 静岡ホテル時之栖

〒422-8006 静岡県静岡市曲金6-1-54

電話／054-285-0001 ファックス／054-285-0099

参加費 1万円(宿泊費、食費：3食分、事務手数料1000円)

■第2回

日 時 2010年10月9～10日

10/9(土) 12時30分体育館集合、10/10(日) 16時解散予定

会 場 ルネサス関西セミコンダクタ体育館

滋賀県大津市晴嵐2-4 JR東海道線(琵琶湖線)「石山」駅下車徒歩1分

宿 泊 晴嵐会館

〒520-0834 滋賀県大津市御殿浜6-28

電話番号：077-537-1395 FAX：077-537-1472

参加費 9千円(宿泊費、食費：3食分)を予定しています。

*初参加の方は、事務手数料1000円をお支払ください。

■日本デフバレーボール協会及び代表チームについて

1998年9月設立、理事長/川邊貴久、理事12名、顧問3名、会員約350名。JPC(日本パラリンピック委員会)加盟団体。JPCと強化委託契約を結び、代表強化・派遣事業、普及育成事業、全国大会運営(ジャパンデフバレーボールカップ、ビーチバレーボールカップ)等を行っています。

全日本ろうあ連盟及び同スポーツ委員会は、デフスポーツ振興のための協力関係にあります。

2013年デフリンピックアテネ大会に向けて、日本代表チームは、男子、女子、ビーチともに、VリーグやVチャレンジリーグ経験者を指導者に招へいし、健聴者バレーボールとのコラボレーションを通して強化を進めています。(強化部顧問は、ソウル五輪日本代表の井上謙氏)

※デフバレーボール協会の代表チーム編成、派遣実績

デフリンピック：2009年(第21回大会/台湾/男女バレー、ビーチ)、2005年(第20回大会/オーストラリア/男女バレー)、2001年(イタリア/男女バレー)

デフバレーボール世界選手権：2008年(第1回大会/アルゼンチン/男女バレー)

アジア選手権：2000年(台湾/男子バレー)